

琉球大学学術リポジトリ

日米関係（沖縄返還） 14

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43789

44
東郷阿彌兵衛
陸軍少将代理
会談

極 秘

5 次官 8号の... 牛石...
4 高野... 1号... 牛石...
2 田中... 1号... 牛石...
3 高橋... 1号... 牛石...
江+陸軍次官代理等の公認

44. 9. 1

4-17 陸軍省 田中

1日午後 PM 4時 局長 田中 北米 才 / 課長 15 分 田中
計総等 米法 船運 在野 才の 江次官代理

(スミス公使, エリソン参事官等) の来訪 要旨
要旨 下記 の如く 会談 した。

記

1. 沖繩 返還 準備 体制

(1) 元公使の求めに 対 当方の 基本 方針 等 之を 即 5 軍団 本
艦隊 及び 保持 12 以上 係 責任 在 次 之 部 門
総 理 官 米 後, 返 還 前 の 内
通 じ ぬ べし 他 (艦 隊 返 還 以 前) まで

2020

日本側としては 米側の沖龍に 関 する 行 動 一 切
無 礙 的 には 云 々 あり かつ 日 米 兩 国 の 最 大 意 義 存
(米 軍)

連 々 の 協 力 が 絶 対 に 欠 乏 有 二 一 米 軍 員 佈 隊
以 後 行 事 備 段 階 に お け る 確 切 確 切 の

施政 引 継 準備 に 集 中 的 に 進 め ら せ 二 正 義
明 確 上 諸 内 閣 委 員 会 へ 代 表 日 米 準 備 委 員 会

田中 日 本 政 府 代 表 部 並 び 米 國 政 府 特 許 対 方
・ 沖 龍 引 継 等 の 構 想 等 へ 詳 説 した。

(日 米 兩 国 の 協 力)

(2) 江次官代理 任 命 之 方 法 等 意 見 表 示 等 之 共 二
日 米 準 備 委 員 会 へ 代 表 日 米 準 備 委 員 会 へ 代 表 日 米 準 備 委 員 会

(米 軍)

案 内 之 若 干 箇 項 の 後 日 本 側 代 表 部 長 官
大 使 と 打 合 せ の 理 由 等 復 答 日 本 側 代 表 部 長 官

意 見 表 示 等 之 共 二 日 本 側 代 表 部 長 官 日 本 側 代 表 部 長 官
化 出 来 ぬ べし 一 併 化 した 方 が 望 ま しい と 述 べ 日 本 側 代 表 部 長 官

の3倍説明に必要首肯し、~~右に示す通り~~
~~右に示す通り~~ 大任に上任 ^(右に示す通り)

井田氏あり、現地米例は⁹⁷大任に相与と加えて
 正力説は、~~WANTHUNASH~~

(3) 公使より、いつかにせし準備要は公使
 自例出先の権能に²¹¹²⁴自米政府向の
 (総理訪米後)

の上書交換に於ては取決めたこと(左に示す)
 上記上佐井田云々か(は)たり 対応の善し悪し

と述べ、当地の米の時と充分協働が(と)
 ことにはおいた。

(4) 右に上記の傍連で、⁹⁷次官代理の沖繩
 返還交渉の¹¹わち財政的側面は財務省
 委せられた、陸軍省も積極的に取組む
 いる旨を明した。

2. 沖繩政情

(1) 次官代理の 屋良士席は益々健康
 あり傾向を示し、米例と¹²も、¹²極めて
^{(若くは(後述の準備)211)}
 満足にあり、殊に左翼陣營との関係で
 西銘自民先総裁が主席に右の場合
 遂に有数の勢力(211)との認識を限り
 いる旨を述べた。

(2) 同次官代理の、現在沖繩は意外な程
 静かであり、^(政治的)トコナカも以前に比し少い(例)
 之は自民系人共の対島内左翼の反感(と)
 が、米例の情通に於ては、これは総理訪米
 に近附いた、様子を見たい、島民全般の
 心理の現れ、昭和22年の佐藤が2次訪米
 の際⁹⁷同現象⁹⁷、訪米と同時に一時に奔散
^(加計)

とわら工部省の蓄積と⁵²²¹¹述べた。

3. 沖縄をめぐり具体的諸問題

(1) 労働情勢

「次官代理地、ランノト高等弁務官は

慎重態度の⁵²¹⁷中、総理訪米後の時期に
乗り切るとの観念から、有⁵²¹⁷の⁵²¹⁷台⁵²¹⁷妥協に

踏み切ったのであり、半側部内、接⁵²¹⁷ワ⁵²¹⁷ニ⁵²¹⁷で⁵²¹⁷の
反⁵²¹⁷論⁵²¹⁷は⁵²¹⁷強⁵²¹⁷か⁵²¹⁷つ⁵²¹⁷た。 (かし⁵²¹⁷)⁵²¹⁷弁⁵²¹⁷務⁵²¹⁷官⁵²¹⁷と⁵²¹⁷は⁵²¹⁷は⁵²¹⁷

これ以外に方法はないとの信念を固くし、
自分も⁵²¹⁷の⁵²¹⁷措⁵²¹⁷置⁵²¹⁷は⁵²¹⁷正⁵²¹⁷し⁵²¹⁷か⁵²¹⁷つ⁵²¹⁷た⁵²¹⁷と⁵²¹⁷認⁵²¹⁷め⁵²¹⁷て⁵²¹⁷い⁵²¹⁷る。

なお総合労働布告に⁵²¹⁷の⁵²¹⁷施⁵²¹⁷行⁵²¹⁷の⁵²¹⁷可⁵²¹⁷否⁵²¹⁷に⁵²¹⁷は⁵²¹⁷
未⁵²¹⁷だ⁵²¹⁷ ~~決定~~ 提⁵²¹⁷付⁵²¹⁷を⁵²¹⁷認⁵²¹⁷め⁵²¹⁷て⁵²¹⁷い⁵²¹⁷る⁵²¹⁷事⁵²¹⁷に⁵²¹⁷決⁵²¹⁷ま⁵²¹⁷る。

なお、当方総理訪米後は⁵²¹⁷の⁵²¹⁷府⁵²¹⁷政⁵²¹⁷府⁵²¹⁷も⁵²¹⁷
半⁵²¹⁷側⁵²¹⁷の⁵²¹⁷措⁵²¹⁷置⁵²¹⁷に⁵²¹⁷「⁵²¹⁷連⁵²¹⁷帯⁵²¹⁷連⁵²¹⁷後⁵²¹⁷に⁵²¹⁷置⁵²¹⁷て⁵²¹⁷い⁵²¹⁷く⁵²¹⁷事⁵²¹⁷に⁵²¹⁷決⁵²¹⁷ま⁵²¹⁷る⁵²¹⁷」

右⁵²¹⁷の⁵²¹⁷中⁵²¹⁷、⁵²¹⁷の⁵²¹⁷案⁵²¹⁷半⁵²¹⁷側⁵²¹⁷も⁵²¹⁷充⁵²¹⁷分⁵²¹⁷協⁵²¹⁷助⁵²¹⁷連⁵²¹⁷帯⁵²¹⁷に⁵²¹⁷
欲⁵²¹⁷し⁵²¹⁷い⁵²¹⁷る⁵²¹⁷事⁵²¹⁷を⁵²¹⁷要⁵²¹⁷望⁵²¹⁷し⁵²¹⁷て⁵²¹⁷い⁵²¹⁷た。 (先⁵²¹⁷方⁵²¹⁷了⁵²¹⁷承⁵²¹⁷)

(2) 琉球の赤字財政

「次官補地、半側再三の警告に⁵²¹⁷の⁵²¹⁷中⁵²¹⁷

ら⁵²¹⁷ず⁵²¹⁷、⁵²¹⁷の⁵²¹⁷府⁵²¹⁷政⁵²¹⁷府⁵²¹⁷は⁵²¹⁷赤⁵²¹⁷字⁵²¹⁷財⁵²¹⁷政⁵²¹⁷に⁵²¹⁷踏⁵²¹⁷み⁵²¹⁷切⁵²¹⁷つ⁵²¹⁷て⁵²¹⁷い⁵²¹⁷る⁵²¹⁷、
これ⁵²¹⁷は⁵²¹⁷特⁵²¹⁷殊⁵²¹⁷を⁵²¹⁷思⁵²¹⁷ひ⁵²¹⁷を⁵²¹⁷懸⁵²¹⁷念⁵²¹⁷に⁵²¹⁷て⁵²¹⁷い⁵²¹⁷る⁵²¹⁷。 (屋⁵²¹⁷良⁵²¹⁷正⁵²¹⁷房⁵²¹⁷)

か⁵²¹⁷り⁵²¹⁷、⁵²¹⁷の⁵²¹⁷府⁵²¹⁷政⁵²¹⁷府⁵²¹⁷長⁵²¹⁷官⁵²¹⁷と⁵²¹⁷は⁵²¹⁷公⁵²¹⁷に⁵²¹⁷た⁵²¹⁷浮⁵²¹⁷二⁵²¹⁷の⁵²¹⁷案⁵²¹⁷を⁵²¹⁷提⁵²¹⁷出⁵²¹⁷し⁵²¹⁷て⁵²¹⁷い⁵²¹⁷る⁵²¹⁷、
主席⁵²¹⁷の⁵²¹⁷指⁵²¹⁷揮⁵²¹⁷に⁵²¹⁷あ⁵²¹⁷る⁵²¹⁷府⁵²¹⁷政⁵²¹⁷府⁵²¹⁷の⁵²¹⁷指⁵²¹⁷助⁵²¹⁷が⁵²¹⁷少⁵²¹⁷く⁵²¹⁷な⁵²¹⁷ら⁵²¹⁷な⁵²¹⁷い⁵²¹⁷る⁵²¹⁷。

真⁵²¹⁷因⁵²¹⁷が⁵²¹⁷あ⁵²¹⁷る⁵²¹⁷に⁵²¹⁷よ⁵²¹⁷り⁵²¹⁷、⁵²¹⁷の⁵²¹⁷府⁵²¹⁷政⁵²¹⁷府⁵²¹⁷と⁵²¹⁷は⁵²¹⁷二⁵²¹⁷の⁵²¹⁷案⁵²¹⁷を⁵²¹⁷充⁵²¹⁷分⁵²¹⁷考⁵²¹⁷慮⁵²¹⁷お⁵²¹⁷し⁵²¹⁷て⁵²¹⁷い⁵²¹⁷る⁵²¹⁷。

表明した。

(3) 本土米の対琉供与問題

「次官補地、本件法第⁵²¹⁷の⁵²¹⁷府⁵²¹⁷政⁵²¹⁷府⁵²¹⁷に⁵²¹⁷
供⁵²¹⁷与⁵²¹⁷す⁵²¹⁷と⁵²¹⁷な⁵²¹⁷ら⁵²¹⁷な⁵²¹⁷い⁵²¹⁷る⁵²¹⁷事⁵²¹⁷に⁵²¹⁷決⁵²¹⁷ま⁵²¹⁷る⁵²¹⁷。」

7

当方地 政府の輸出禁止に法成立の上 此の状況に (一) 組み込む考案が有る (東林大の取組) と能明せしとす。先方地 行政取の措置と有るは、(二) 国の在力に在りて 後子量35ト (三) より少くす といふ事 等と思ふと 再度の検討 (四) したのて、当方地 今後せんは といふ 不可能 (五) (實際上) 有ると強く希望に在り。

(4) 原潜寄港問題

「公使の案内に付、当方地 大臣訪米前に 本問題に付 外務省報告を公表した」と

希望に付 述べられたとす。 (六) 次官代理は (七) ワシントン リーダー 海軍中將 (原潜の父) と有るは 實力者) が 原潜論を唱へ 輸出禁止と (八) したのて、当方地 就緒方 強く希望に在り。

秘密表示 (朱印)
極秘
無期限
部の内
号

部数指示	発信用	執務用	備考
主	1	1	2
付			
部			

発送日 昭和44年9月5日
処理日
発信 電タイプ 検

文書課長 公 信 案 (分類)

公 信 第 1198 号 公 信 昭 和 44 年 9 月 5 日 日 付

大 臣 主 管 起 案 昭 和 44 年 9 月 4 日

政 務 次 官
事 務 次 官
外 務 審 議 官
外 務 審 議 官
官 房 長

アメリカ局長
参 事 官
北米第一課長

起案者 石河 電話番号 446

協 議 先

受 信 者 在 米 下 田 大 使 発 信 者 愛 知 大 臣

写 照 付 先 (番 望 送 照 付)

9 月 7 日

件 東 郷 局 長、江 大 陸 軍 次 官 代 理 会 談 録 の 送 付

GA-3 5 3 外 務 省 回 覧 番 号

米101才1198号

昭和44年9月 5日

在米大使殿

外務大臣

東郷局長、三上陸軍次官代理会談録、送付
ウヰエトナ、沖繩等出張の帰途本邦に立ち寄
るに三上次官代理（在京米大使、エウ
リン参事官帯同）は、9月1日^{東郷}アメリカ局長（千葉北
第一課長同席）を来訪し、沖繩問題につき会談
した。同会談録（原）早参考までに
別添送付する。

付属添付